

## 第 339 回 IEC 研究会（科研費 19H01724 の研究会と共同開催）議事録

日時：2019 年 5 月 12 日（日）13:30-17:20

場所：京都情報大学院大学百万遍キャンパス

司会：江見

書記：西本

出席：江見，西本，森際，土佐，広田，中谷，工藤，岡田，高橋

Zoom 参加：中西，矢島，田中

欠席（届あり）：米田，安谷，河野，石川

ゲスト発表者：島野，小林，作花，趙，繆

見学：山添

### 1.会務（諸会連絡・報告，情報回覧等）および、その他

これからのもの

5 月，6 月，7 月の第 4 日曜日（5/26，6/23，7/28）

卒業生対象の情報教育教員研修講座「micro:bit で学ぶプログラミング～JavaScript、Python 編～」 帝塚山学院大学 泉ヶ丘キャンパス

\*Q：卒業生以外や親子参加は可能か？→A：相談ください。

3000 円（3 回分），コロナ社より 9 月出版予定の高橋先生著書『micro:bit で学ぶプログラミング～ブロック型から JavaScript、そして、Python へ』\*副題は、仮です。

全参加（3000 円支払っていただく）の場合，9 月には，上記のテキストを献本する予定

\*講習では，JavaScript、Python のプログラム集を配布

### 2.研究発表

自由枠 1 「数理漢文学のススメ」島野達雄先生

漢文の読み下しを数学的に分析「数理漢文学」

漢文訓読の返り点・堅点システム→漢文（古典中国語）を日本語（古文）に翻訳するいわばメタ言語と考えられる

「数理漢文学」の知見は翻訳システムの開発につながらないか

自由枠 2 「マンダラを用いた e ラーニング教材の開発実践」（小林信三先生+京都情報大学院大学学生 趙さん，繆さん）

暗黙知の形式化，変容学習 この 2 つを大きな目的として実践している

「マンダラ」を用いて，作業ベースの各職種に必要なスキル・知識の体系をわかりやすく集

約・可視化, 訓練コースとして使いやすく整理

### 3.その他

11月24日 IEC フォーラムについて

現状確認2点:

- ・会場の確保: 森際先生, 関西学院大学会館, 会議室2室を予約している(料金見積1万3千円)
- ・記念誌の編集: 矢島先生, 中西先生 未完のままになっている 300回記念誌の原稿を掲載+会員による新原稿

江見先生提案: 招待講演者と講演テーマについて

立石聡明先生

[https://www.kcg.edu/faculty/professor/t\\_tateishi.html](https://www.kcg.edu/faculty/professor/t_tateishi.html)

講演テーマ「海賊版サイトブロッキングについて考えるシンポジウムは著作権侵害における加害者か?」

<https://www.jaipa.or.jp/topics/2018/10/isp.php>

関連情報: 情報コミュニケーション学会の情報教育合同研究会, 2019年度は11月16日(土)になる見通し

今後の会場について

6月9日 京都情報大学院大学 科研費19H01724と共催

7月14日 尼崎市立立花北生涯学習プラザ(阪急塚口駅下車)

8月にフォーラムの打ち合わせをしたい

9月8日 未定

10月13日 未定

11月10日 京都?もみじツアー

12月1日 定例会+忘年会 →11月24日のフォーラム後懇親会を忘年会と兼ね, 1月に新年会としてはどうかという提案あり

以上